

『外傷性肝損傷における肝区域別損傷の治療転帰とリスク因子の解析』

《対象者》

外傷性肝損傷の診断にて 2012 年 4 月 1 日～2026 年 12 月 31 日の間に当院を受診した患者さん。

【調査協力をお願い】

この調査は対象患者さんの臨床情報を調査する研究で、患者さん個人から直接の同意はいただかず、調査実施に関するポスター、インターネットへの掲示によるお知らせを持って研究に同意をいただいたものとします。なお、本研究・調査への参加を希望されない場合や研究調査に関するご質問等は下記の問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

（１）調査の概要

研究の題名 : 外傷性肝損傷における肝区域別損傷の治療転帰とリスク因子の解析

対象病名 : 外傷性肝損傷

情報収集期間 : 2012 年 4 月 1 日～2026 年 12 月 31 日 研究期間 : 承認日 ～ 2028 年 12 月 31 日

研究責任者 : 森 治樹（長浜赤十字病院 外科部 副部長）

（２）調査の意義・目的

本研究では、外傷性肝損傷における肝区域別の損傷パターンと治療転帰の関係を解析し、重篤な合併症や死亡リスクに関連する因子を明らかにする。本研究により、外傷性肝損傷に対する治療戦略の最適化が期待される。

（３）調査の方法

本研究は、単施設後ろ向き観察研究として実施する。電子カルテより、研究対象者基本情報、血液学的検査、血液生化学的検査、画像検査、入院情報、予後情報を調査し、解析を行う。

（４）利益・不利益に関して

本研究では日常診療において情報の提供を受ける研究であり、研究対象者に直接の利益は生じない。研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性がある。また、本研究に参加による負担並びにリスクはない。

（５）個人情報保護について

本研究は、観察研究で電子カルテからの情報収集のみで人の試料を用いない。情報は、匿名加工情報を作成し、個人を直ちに識別出来ないよう匿名化を行う。情報を廃棄する際は、個人情報に注意して、紙媒体はシュレッダー処理・焼却、電子ファイルは専用のソフトウェア等により復元不可能な状態にするものとする。

（６）調査結果報告について

研究者は、本研究の成果を関連学会等において発表することにより公表する。

（７）その他

知的財産の取り扱いとして、本研究により得られた結果やデータ、知的財産権は当院に帰属する。

（８）問い合わせ等連絡先

・長浜赤十字病院 外科部 副部長 森 治樹

住所 : 〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町 14 番 7 号 電話 : 0749-63-2111 FAX : 0749-63-2119